

神戸大学・兵庫県連携事業

神戸大学エキスパートメディカルスタッフ

育成プログラム

令和4年度（第13期生）

募集要項・コースカリキュラム

目次

令和4年度（第13期生）募集要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

1) 感染症医療コース

感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース・・・・・・・・・・3

感染制御エキスパート薬剤師育成コース・・・・・・・・・・5

2) 周産期医療コース

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース・・・・・・・・7

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベーシックコース・・・・9

妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース・・・・11

3) 高齢者医療コース

認知障害・在宅医療ケアエキスパート育成コース・・・・・・・・13

4) がん医療コース

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース・・・・・・・・15

がん治療エキスパート放射線技師育成コース・・・・・・・・17

白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース・・・・・・・・19

免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース・・・・・・・・21

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース・・・・・・・・23

神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム

令和4年度（第13期生）募集要項

■プログラム概要■

現在、メディカルスタッフのスキルミクスが地域医療崩壊を防ぐ解決策として注目されています。さらに機能的なスキルミクスに支えられたチーム医療は災害医療においても重要な役割を果たすことができます。神戸大学は、平成21年度に文部科学省科学技術振興調整費「地域再生人材創出拠点の形成」事業に採択され、大学院医学研究科が中心となり、兵庫県等の協力のもと、メディカルスタッフの方々を対象に高度専門教育研修を行い、機能的スキルミクスを実現できる「エキスパート・コメディカル育成プログラム」を実施して参りました。平成26年度からは、神戸大学・兵庫県連携事業「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」として名称変更し、継続しています。

今年度、兵庫県内の医療機関において地域医療・災害医療のリーダーとしての役割を果たすことが期待されるメディカルスタッフのみなさまを対象に、本育成プログラムの令和4年度・第13期生の参加希望者を下記のとおり募集いたします。

■専門コース■

- 1) 感染症医療
- 2) 周産期医療
- 3) 高齢者医療
- 4) がん医療

■対象者■

兵庫県内の医療機関に勤務する医療従事者(メディカルスタッフ)
看護師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、放射線技師、理学療法士、作業療法士、
臨床工学技士、医学物理士 など

■各コース内容と募集人員■

コースは原則1か月の短期集中育成コース(1部2週間コースあり)
詳細は、各カリキュラムを参照

★研修等の開催案内について★

現在、開催日が確定していない研修等については、開催日が確定され次第、メール（メーリングリスト登録先のみ）及びHP
<<http://www.med.kobe-u.ac.jp/comed/news.html>> 上にてご案内いたします。
※メーリングリストへの登録方法は別紙「連絡先のお伺いについて」をご確認下さい。

■修了証書■

育成コース修了後に神戸大学大学院医学研究科長及びエキスパートメディカルスタッフ育成センター長の連名による修了証書を授与します。
(各種関連学会や日本看護協会などが行っている認定資格とは異なるものです。)

■旅費・宿泊費■

研修を受講するにあたっての旅費(交通費)及び宿泊費等は、所属機関または個人でご負担していただきます。(本学からの援助はできません。)

■参加費■

原則、無料。

■選考方法■

本コースの選考方法は書類選考です。出願書類に必要事項を記入のうえ郵送ください。
書類選考の結果は後ほどメール【emskobe@med.kobe-u.ac.jp】よりお知らせいたします。

■応募書類および提出方法■

以下の書類を下記の提出先まで郵送してください。

- 1) 所定の申込用紙、推薦状(別途添付)
- 2) 職名に対応した職種免許証(写)
- 3) ワクチン接種または抗体保有証明書(別途添付)

※本院の定めた基準値に達していない場合、受講確定後、受講開始日までには基準を満たすよう各自ワクチン接種を行っていただきます。(本学からの費用援助はできません。)

- 4) 誓約書

- 5) 健康診断書(写)

※受講開始日から1年以内のものをご用意下さい。現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

- 6) 職名に対応した賠償責任保険証書(写)

※未加入の場合、恐れ入りますが受講期間に対応するような内容で加入をお願いいたします。
現時点でご用意が難しい場合、受講確定後に追ってご提出いただきます。

■注意事項■

- ・新型コロナウイルスの流行状況によっては開催時期、内容に変更が生じる可能性があることご容赦願います。
- ・受講2週間前より健康管理、健康管理票の作成および感染予防行動(同居家族以外との会食の自粛、3密を避けるなど)の徹底してください。
- ・受講する室内の換気量等の感染対策を十分考慮して計画していますが、COVID-19感染者が出た場合には、接触者調査等にご協力をお願いします。
- ・医学・医療的及び行政的見地から個人情報公開の必要が生じた場合は、主催者の判断で個人情報を必要最低限度使用する可能性がありますので、予めご了承ください。

■応募期限■

令和4年4月15日(金)(消印有効)

(※応募状況に応じて募集期間を延長する場合がありますので、応募期限については「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」事務局までお問い合わせください。)

※短期研修の応募期限は、開催時期が確定され次第別途ご案内いたします。

■問い合わせ先(書類提出先) ■

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1番5号

神戸大学医学部総務課地域医療活性化センター事務係

「神戸大学エキスパートメディカルスタッフ育成プログラム」事務局

TEL:078-382-6116(担当:鈴木) FAX:078-382-5635 E-mail アドレス: emskobe@med.kobe-u.ac.jp

1) 感染症医療コース

感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース

募集人員：3名

参加資格：臨床検査技師、5年以上の臨床経験あり

実施期間：令和4年6月6日(月)～7月1日(金)(平日13時～17時)

実施場所：神戸大学医学部附属病院、自施設

*実習実施期間終了後～令和5年3月24日(金)の間、レポートの提出やセルフチェックなどを通じて、到達目標の達成の評価を自施設にて、随時行ないます。

育成コースの目的：

医療関連施設での耐性菌の早期発見とアウトブレイクに対応できる臨床検査技師を目指し、感染症の原因となる種々の病原体の同定・培養・薬剤感受性試験・遺伝子検査などの技術取得により、医療関連感染対策を遂行することのできるエキスパート臨床検査技師を講義・検査室実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・感染管理上に必要な基礎的知識を説明できる。
- ・感染管理上に必要な技術・手技を実施できる。
- ・他のメディカルスタッフに感染管理に関する教育プレゼンテーションができる。
- ・医療関連施設において問題となる感染症・微生物の特徴を説明できる。
- ・検査方法および検体採取方法と検査結果について正しく解釈できる。
- ・検査室による検出菌サーベイランス(Laboratory Based Surveillance: LBS)が実施できる。

感染制御エキスパート臨床検査技師育成コース・スケジュール（予定）：

日付	AM	PM
1週（月）	自施設にて課題抽出	オリエンテーション
（火）	自施設にて課題抽出	POT法、血液培養処理
（水）	自施設にて課題抽出	POT法、質量分析
（木）	自施設にて課題抽出	POT法、アウトブレイク演習
（金）	自施設にて課題抽出	自施設の課題検証
2週（月）	自施設にて課題抽出	CPE薬剤感受性試験
（火）	自施設にて課題抽出	ICTラウンド資料作成
（水）	自施設にて課題抽出	CRE判定、耐性チェック
（木）	自施設にて課題抽出	CRE遺伝子同定、シーケンス
（金）	自施設にて課題抽出	自施設の課題検証
3週（月）		WEB講義(ICT、AST)
（火）		WEB講義(標準予防策と感染経路別予防策)
（水）		WEB講義(POT、CPEについて)
（木）		WEB講義(洗浄・消毒・滅菌)
（金）		WEB講義(職業感染予防)
4週（月）		研修成果発表
（火）		研修成果発表
（水）		研修成果発表
（木）		研修成果発表
（金）		研修成果発表

感染制御エキスパート薬剤師育成コース

募集人員：2名

参加資格：薬剤師、3年以上の臨床経験あり

実施期間：令和4年4月4日(月)～令和5年3月24日(金)の期間中4週間(平日13時～17時)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院、自施設

*実習実施期間終了後～令和5年3月24日(金)の間、レポートの提出やセルフチェックなどを通じて、到達目標の達成の評価を自施設にて、随時行ないます。

育成コースの目的：

感染制御担当医師・看護師・臨床検査技師等と協力して、医療関連感染対策を遂行することのできるエキスパート薬剤師を講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・ 抗菌薬の基本的な投与設計（TDMの提案、TDM結果の評価等）ができる。
- ・ 感染症・抗菌薬・消毒薬に関する基本知識が説明できる。

感染制御エキスパート薬剤師育成コース・スケジュール（予定）：

日付	PM
1週（月）	オリエンテーション+Big Gun 準備（カルテ操作説明）
（火）	TDM 実習（投与設計・実技実習など）
（水）	TDM 実習（投与設計・実技実習など）
（木）	TDM 実習（投与設計・実技実習など）
（金）	自施設にて課題抽出と検証
2週（月）	Big Gun 準備
（火）	微生物検査室実習
（水）	微生物検査室実習
（木）	自施設にて課題抽出と検証
（金）	
3週（月）	Big Gun 準備
（火）	DI 実習
（水）	DI 実習
（木）	自施設にて課題抽出と検証
（金）	
4週（月）	Big Gun 準備
（火）	DI 実習
（水）	DI 実習
（木）	課題発表（自施設の業務改善計画など）
（金）	自施設にて課題抽出と検証

共通講義内容：

- ・標準予防策と感染経路別予防策
- ・洗浄・消毒・滅菌
- ・新興再興感染症と感染症関連法規
- ・職業感染予防

2) 周産期医療コース

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース

- ・「助産師外来」や「院内助産」で助産師の技量を発揮するために、最新知識を学び直しませんか？
- ・これから職種間ネットワークがいっそう大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

募集人員：1-2名

参加資格：5年以上の臨床経験を有する助産師

実施時期：令和4年10月17日(月)～11月11日(金)(平日8時30分～17時15分、休憩45分)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

本プログラムのコンセプトに共鳴できる人材に対し、産婦人科医と協働して役割を分担できるための技能・知識を教育し、1)母児の安全性確保、2)妊産褥婦の安心と主体的な満足を実現できる医療サービスの提供、さらには、3)地域における産科医療機能の維持・発展などを実現できるようなエキスパート助産師を育成することを目的としており、本コースでは特にハイリスク妊娠管理を中心の課題とする。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、受療者の不安や疑問を聞き出してその解決法を考えることができる。
- ・妊娠高血圧症候群に関する基礎知識の習得、ならびに患者管理の考え方の理解。
- ・切迫早産に関する基礎知識の習得、ならびに患者管理の考え方の理解。
- ・超または極低出生体重児管理に関する基礎知識の習得、ならびに患者管理全般の理解。
- ・胎児体重推定法の理解ならびに胎児エコーにおける異常の判別能力の習得、モデル模型を用いたり、妊婦に協力してもらっての実習。
- ・胎児機能不全の診断法(胎児心拍モニタリング、Biophysical profile scoring、パルスドプラー法血流波形分析など)に関する基礎知識ならびに異常の判別能力の習得。
- ・帝王切開術に関する基礎知識の習得、ならびに手技の理解。

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師育成コース・スケジュール：

		AM	PM
第一週	月	オリエンテーション・院内見学	講義(超音波・CTG)
	火	手術・分娩誘発見学、病棟実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習または講義
	水	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	教授回診、病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第二週	月	産科症例報告、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習
	火	手術・分娩誘発見学、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	教授回診、病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第三週	月	手術・分娩誘発見学、病棟実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習または講義
	火	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	教授回診、病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	木	祝日	
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第四週	月	産科症例報告、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習
	火	手術・分娩誘発見学、病棟実習	講義(論文検索)、自習
	水	外来実習：妊婦健診、助産師指導	講義、自習
	木	教授回診、病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	外来実習	総括、評価

注意. このスケジュールは一例であり、母体搬送の受け入れや手術予定などの状況により実習内容は適宜変更する予定である。

講義内容

- 「ハイリスク妊婦の管理」
- 「胎児心拍モニタリングの読み方」
- 「エビデンスに基づいた助産師指導」
- 「出生直後の新生児管理」
- 「妊婦への超音波断層法検査」
- 「妊婦への超音波パルスドプラー法検査」
- 「妊娠・授乳と薬物治療」
- 「論文検索の方法」

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベーシックコース（2週間）

- ・「助産師外来」や「院内助産」で助産師の技量を発揮するために、最新知識を学び直しませんか？
- ・これから職種間ネットワークがますます大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

募集人員：1-2名

参加資格：5年以上の臨床経験を有する助産師

実施時期：令和4年10月31日(月)～11月11日(金)（平日8時30分～17時15分、休憩45分）

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

産婦人科医と協働して役割を分担できるための技能・知識を教育し、母児の安全性確保、地域における産科医療機能の維持・発展などを実現できるような助産師を育成することを目的としている。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、受療者の不安や疑問を聞き出してその解決法を考えることができる。
- ・妊娠初期の女性の診察に必要な産科診断学の基礎知識の習得、ならびに技術・手技の理解。
- ・妊娠初期出生前診断法(羊水穿刺法による羊水細胞分析や絨毛採取法による遺伝子診断)に関する基礎知識の習得ならびに問題点・技術・手技の理解。
- ・超音波断層法を用いた胎児先天異常スクリーニングに関する基礎知識の習得、ならびに技術・手技の理解、胎児体重推定法の理解・モデル模型を用いたり、妊婦に協力してもらっての実習。

ハイリスク妊娠管理エキスパート助産師ベーシックコース（2週間）・スケジュール：

		AM	PM
第一週	月	オリエンテーション・院内見学	講義(超音波・CTG)
	火	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	教授回診、病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	木	祝日	
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習
第二週	月	産科症例報告、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習
	火	手術・分娩誘発見学、病棟実習	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	水	外来実習：妊婦健診、助産師指導	超音波断層法検査見学、病棟実習または講義
	木	教授回診、病棟実習	病棟実習、症例検討会、周産期カンファレンス
	金	外来実習	手術・分娩誘発見学、病棟実習

注意. このスケジュールは一例であり、母体搬送の受け入れや手術予定などの状況により実習内容は適宜変更する予定である。

講義内容

- 「妊婦への超音波断層法検査」
- 「胎児心拍モニタリングの読み方」
- 「出生直後の新生児管理」
- 「エビデンスに基づいた助産師による保健指導」
- 「ハイリスク妊娠」

妊婦・授乳婦薬物治療エキスパート薬剤師育成コース

妊娠と薬ベーシックコース（2週間）

- ・妊婦・授乳婦への服薬指導における必要な情報収集およびカウンセリングについて、学びませんか？
- ・これから職種間ネットワークがますます大切になります。あなたも大学病院の現場を体験してみませんか？

募集人員：1-2名

参加資格：5年以上の臨床経験を有する薬剤師

実施時期：令和4年4月4日(月)～令和5年3月24日(金)のうち2週間
(平日8時30分～17時15分、休憩45分)

*受講確定後、担当講師と相談の上、受講日を確定致します。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

妊娠・授乳期に特有な母体の変化と次世代への有害作用を考慮した薬物療法について学ぶ。また、妊婦・授乳婦に対する薬物療法を母子双方にとって安全且つ適切に実施するため関連の医師と連携し、必要な妊婦・授乳婦カウンセリングを実施できる薬剤師を育成することを目的としている。

育成コースの達成目標：

- ・実施されようとしている医療の目的・内容・危険性・予想される効果について、個々の妊産褥婦に対し概略を説明し、薬剤の必要性についての的確に服薬指導ができる。
- ・妊娠初期・中期・後期のそれぞれの時期における薬剤の影響について理解する。
- ・添付文書だけでは得られない情報を1次、2次、3次資料から検索し吟味できる。
- ・薬剤を使用すること、使用しないことによるリスク・ベネフィットを考慮できる。
- ・得られた情報についてカウンセリングを行い、妊娠希望女性または妊婦が正しい情報を基にした判断を行えるよう支援する。
- ・薬剤内服中の授乳可否について、児の曝露量や児への影響を考慮した情報を提供できる。

妊娠と薬ベーシックコース・スケジュール：

		AM	PM
第一週	月	オリエンテーション・院内見学	病棟実習または講義 1)
	火	妊娠中の薬剤使用(健胃薬)に関する課題	病棟実習または講義 2)
	水	妊娠中の薬剤使用(健胃薬)に関する課題	病棟実習または講義 3)
	木	周産期カンファレンス、課題	病棟実習
	金	相談外来の準備	相談外来
第二週	月	妊娠中の薬剤使用(抗精神病薬)に関する課題	病棟実習
	火	妊娠中の薬剤使用(抗精神病薬)に関する課題	病棟実習または講義 4)
	水	妊娠中の薬剤使用(抗てんかん薬)に関する課題	病棟実習または講義 5)
	木	周産期カンファレンス、課題	授乳中の薬剤使用(抗てんかん薬)に関する課題
	金	相談外来の準備	相談外来

- * マタニティー教室の見学を随時行う(前期・後期)
- * 合併妊娠：糖尿病、甲状腺疾患、高血圧、精神疾患等について学ぶ
→ 基本的な治療方針・治療薬についてまとめる
- * 講義 1):「妊娠と薬」「妊婦への超音波断層法検査」
講義 2):「胎児心拍モニタリングの読み方」
講義 3):「出生直後の新生児管理」「エビデンスに基づいた助産師による保健指導」
講義 4):「ハイリスク妊娠」
講義 5):「授乳と薬」
 - ・各講義の講義時間は1時間である。
 - ・担当講師の都合により講義日程は変更することがある。

3) 高齢者医療コース

認知障害・在宅医療ケアエキスパート育成コース

募集人員：1名

参加資格：5年以上の臨床経験(職種は特に問わない)

実施期間：令和4年6月20日(月)～7月15日(金)(予定)

(原則 平日9時～17時 一部、特別講義等で延長や変更の可能性あり)

※実施期間確定後、受講者へ連絡いたします。

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

認知障害・在宅医療などのケアを中心とする高齢者医療の分野において、多職種協働・スキルミクスを考慮した、より良いチーム医療を実践するために、メディカルスタッフにとって必要な専門的知識を多職種間において幅広く共有できるように習得し、技術を実践できる能力を有する者を育成する。

育成コースの達成目標：

- ・ 高齢者の特性・生理、および老年症候群といわれる高齢者において重要な症候について知る。
- ・ 高齢者総合機能評価や認知機能評価について知る。
- ・ 高次脳機能ならびに認知障害の分類、病態、疾患、画像診断、アプローチ法およびケアについて知る。
- ・ 高齢者における栄養の評価と管理、薬剤療法における副作用と注意点を知る。
- ・ 高齢者における運動機能、リハビリテーションの基本概念を知る。
- ・ 高齢者における廃用症候群・歩行障害の病態、転倒・骨折の予防について知る。
- ・ 高齢者に対する口腔ケア、嚥下機能の概念と言語・嚥下リハビリテーションについて知る。
- ・ 高齢者における皮膚の特徴、スキンケア、フットケア、褥瘡ケア、失禁ケアについて知る。
- ・ 高齢者医療制度、患者支援システム、地域連携について知る。

育成コース・スケジュール（予定）：

第1週

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	オリエンテーション	高齢者医療全般		昼食	13:30～メモリークリニック 見学・実習				
火	栄養管理概論・CKDの栄養管理				NEST 朝	NEST ミーティング・NEST 回診			
水	高齢者医療制度				咽頭喉頭解剖	嚥下障害外来 見学・実習			
木	高齢者の言語・嚥下リハビリ	嚥下障害 実習			リハビリテーション 見学・実習				
金	セミナー 高齢者の薬学 1				薬剤服薬指導 病棟実習 1				

第2週

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	神経内科の講義			昼食	神経内科専門外来（メモリークリニック）診療見学				
火	高齢者の運動機能・リハビリテーション			昼食	退院支援カワルソ				
水	セミナー 高齢者の薬学 2			検食	栄養セミナー①		栄養セミナー②		
木	認知症と高次脳機能障害の見方 1			昼食	13:30～メモリークリニック 見学・実習				
金	セミナー 認知症の看護			昼食	薬剤服薬指導 病棟実習 2				

特別講義：高齢者の口腔衛生と保健行動の支援（17:30～18:30）

第3週

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	退院支援・在宅医療			昼食	神経内科専門外来（メモリークリニック）診療見学				
火	栄養サポートの実際			昼食	NEST ミーティング・NEST 回診				
水	口腔ケア講義	口腔ケア実習		昼食	創傷ケア	神経内科診察			
木	認知症と高次脳機能障害の見方 2			昼食	形成外科褥瘡・潰瘍外来 見学・実習				
金	高齢者の嚥下障害	言語・嚥下リハ 実習		昼食	褥瘡・スキンケア			救急関連	

特別講義：高齢者医療における在宅看護・家族看護（17:30～18:30）

第4週

	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	講義			昼食	13:30～メモリークリニック 見学・実習				
火	高齢者の歩行障害・転倒・骨折			昼食	14:30～施設見学 わかば 口腔体操				
水	栄養セミナー③		排泄障害と失禁ケア		昼食	咽頭喉頭解剖	嚥下障害外来 見学・実習		
木	画像診断		地域連携		昼食	形成外科褥瘡・潰瘍外来 見学・実習			
金	フットケア	脳卒中リハ		昼食	薬剤服薬指導 病棟実習 3			総括	

特別講義：高齢者の生活習慣病（17:30～18:30）

4) がん医療コース

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース

募集人員：1名

参加資格：看護師

実施期間：令和5年1月16日(月)～2月10日(金)(原則 平日8時00分～16時45分)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的

ロボット手術、腹腔鏡手術など癌低侵襲治療の看護・マネジメントにおいて、最新の知識と技術を持ち、専門性の高い看護を実践できる人材を育成する。

育成コースの達成目標

1. 腹腔鏡手術の特徴を学び、管理に必要な知識を習得する。
2. 手術支援ロボットなど最先端の医療を学び、管理に必要な知識を習得する。
3. がん医療におけるチームの一員としての役割を理解し、積極的に行動できる。

がん低侵襲治療エキスパート看護師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション・院内見学	手術室実習
	火	手術室実習	講義・カンファレンス
	水	手術室実習	講義
	木	手術室実習	手術室実習
	金	手術室実習	講義
第2週	月	手術室実習	手術室実習
	火	泌尿器科病棟回診	講義・カンファレンス
	水	前立腺永久挿入治療の実際 (施設内実習)	講義・前立腺永久挿入治療の実際
	木	手術室実習	手術室実習・講義
	金	手術室実習	講義・中間評価
第3週	月	手術室実習	講義・手術室実習
	火	手術室実習	講義
	水	放射線治療外来見学実習	講義
	木	手術室実習	講義
	金	泌尿器科病棟回診・カンファレンス	手術室実習
第4週	月	手術室実習	手術室実習
	火	手術室実習	手術室実習
	水	手術室実習	手術室実習
	木	手術室実習	講義
	金	手術室実習	カンファレンス・最終評価

上記の実習以外に下記内容を含む

【講義・演習】

下記分野の低侵襲がん治療の講義、実習を予定

1. 肝・胆・膵領域
2. 呼吸器外科領域
3. 食道胃腸外科領域
4. 婦人科領域
5. 先端医療、3D
6. 泌尿器科領域
7. 小線源治療

がん治療エキスパート放射線技師育成コース

募集人員：2名

参加資格：診療放射線技師、放射線治療業務に携わって10年以内の者
(放射線治療業務を現在もしくはこれから行う者が望ましい。)

実施期間：令和5年1月16日(月)～2月10日(金)(原則 平日8時30分～17時)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

放射線腫瘍医・品質管理士のもとで放射線治療についての臨床や精度管理・線量測定法を学び、放射線療法に関わる診療放射線技師のエキスパートメディカルスタッフを育成する。

育成コースの達成目標：

- ・放射線治療に必要な臨床医学や放射線物理学を習得する
- ・放射線治療に必要な精度管理の方法を習得する
- ・腔内照射、体外照射の治療計画の概要を習得する
- ・放射線(線源)管理の方法を習得する
- ・IMRTに必要な基礎知識を習得する

がん治療エキスパート放射線技師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション・院内見学	放射線治療関係施設見学
	火	治療業務の実際（施設内実習）	リニアックの構造とその特徴（講義）
	水	治療業務の実際（施設内実習）	基礎と治療：頭頸部腫瘍（講義）
	木	治療業務の実際（施設内実習）	基礎と治療：胸部・乳房部腫瘍（講義）
	金	品質管理の実際（施設内実習）	基礎と治療：骨盤内腫瘍（講義）
第2週	月	治療計画実習（施設内実習）	基礎と治療：その他（講義）
	火	腔内照射の治療とその計画（施設内実習）	腔内照射の治療とその計画
	水	前立腺永久挿入治療の実際（施設内実習）	前立腺永久挿入治療の実際
	木	体幹部定位治療の実際（施設内実習）	体幹部定位治療の実際
	金	体幹部定位治療（於：他施設実習）	体幹部定位治療（於：他施設）
第3週	月	化学療法室見学	化学療法と放射線治療（講義）
	火	腔内照射の治療とその計画（施設内実習）	腔内照射の治療とその計画（施設内実習）
	水	前立腺永久挿入治療の実際（施設内実習）	前立腺永久挿入治療の実際（施設内実習）
	木	病理部見学	病理学（講義）
	金	腫瘍外来見学	腔内照射（施設内実習）
第4週	月	粒子線治療（於：粒子線センター）	粒子線治療（於：粒子線センター）
	火	粒子線治療（於：粒子線センター）	粒子線治療（於：粒子線センター）
	水	粒子線治療（於：粒子線センター）	粒子線治療（於：粒子線センター）
	木	IMRTの実際（施設内実習）	IMRTの実際（施設内実習）
	金	IMRTの実際（施設内実習）	IMRTの実際（施設内実習）

白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース

募集人員：1名

参加資格：検査技師で、現在血液学検査業務に従事している者

実施期間：令和5年1月16日(月)～2月10日(金)(原則 平日 8時30分～17時)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的

造血器腫瘍に関する深い知識を持ち、臨床において問題になる点を熟知した上で、骨髄像が正確に読めるエキスパート検査技師を講義・実習などを通して育成する。

育成コースの達成目標

- ・骨髄の普通染色標本と特殊染色標本の作製に必要な知識・技術の習得
- ・骨髄の標本を正確に読影する知識・技術の習得
- ・血液診断学の体系的な知識の習得
- ・細胞表面マーカー解析・細胞遺伝学・分子生物学の知識を総合した造血器腫瘍の診断法の習得

白血病診断エキスパート臨床検査技師育成コース・スケジュール（予定）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション・院内見学	腫瘍・血液カンファレンス、腫瘍学講義
	火	検査部血液/遺伝子検査、臨床倫理実習	フローサイトメーター講義
	水	検査部血液/遺伝子検査	ケースラーニング1
	木	検査部血液/遺伝子検査	ケースラーニング2
	金	検査部血液/遺伝子検査	腫瘍・血液内科回診、化学療法・分子標的薬講義
第2週	月	CD-ROM 学習	腫瘍・血液カンファレンス
	火	血液診療外来見学	抗がん剤の臨床薬理講義
	水	検査部血液/遺伝子検査	白血病の化学療法講義、ケースラーニング3
	木	検査部血液/遺伝子検査	ケースラーニング4
	金	検査部血液/遺伝子検査	腫瘍・血液内科回診、臨床倫理講義
第3週	月	検査部血液/遺伝子検査	腫瘍・血液カンファレンス
	火	検査部血液/遺伝子検査、血液病理実習	チーム医療講義
	水	検査部血液/遺伝子検査	白血病トピックス講義、染色体検査講義
	木	検査部血液/遺伝子検査	地域連携・社会資源講義
	金	検査部血液/遺伝子検査	腫瘍・血液内科回診、コミュニケーションスキル講義
第4週	月	血液診療外来見学	腫瘍血液カンファレンス
	火	検査部血液/遺伝子検査	血液学系統講義2
	水	検査部血液/遺伝子検査	血液学系統講義3
	木	検査部血液/遺伝子検査	血液学系統講義4、抗がん剤の臨床試験講義
	金	検査部血液/遺伝子検査	腫瘍・血液内科回診、血液学系統講義5

血液学系統講義内容：

※WEB 講義を含む

- ・血液学総論
- ・赤血球の疾患と貧血
- ・急性白血病
- ・慢性白血病と慢性骨髄増殖性疾患
- ・リンパ腫と関連疾患
- ・骨髄腫とM蛋白血症
- ・血小板の疾患

免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース

募集人員：2名

参加資格：病理部門に所属する臨床検査技師、3年以上の臨床経験のある者

実施期間：令和5年1月16日(月)～2月10日(金)(原則 平日8時30分～17時)(予定)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

免疫染色は病理診断の正確性を左右する重要な手法である。本コースでは、1)用手法、2)様々な種類の自動免疫染色装置の扱い方、特性の理解、3)精度管理、4)二重染色などの先端的手法、を実習形式で学び、免疫染色エキスパートとしての基礎技能を身につける。また、受講者の自施設での設備を用いた実習も可能としている。

育成コースの達成目標：

- 免疫染色に必要な基礎知識・技術・手技の習得
- 適切な免疫染色を行うための至適条件決定法の習得
- 適切な精度管理の習得
- 二重染色やオーダーメイド医療への応用などの高度技術の理解

免疫染色エキスパート臨床検査技師育成コース・スケジュール（予定）：

（※研修者所属施設での研修あるいは神戸大学での研修を選択可）

		9:00~12:00	13:00~15:00	15:00~17:00
1週目	基礎技術実習			
	月	基礎技術・精度管理講義	免疫染色評価・ 診断カンファレンス	免疫染色基本操作実習
	火	基礎技術実習※	免疫染色評価・診断 カンファレンス※	免疫染色基本操作実習※
	水	基本操作実習※	免疫染色標本観察実習※	免疫染色精度管理講義※
	木	基本操作実習※	免疫染色標本観察実習※	免疫染色基礎技術講義※
	金	基本操作実習※	技能評価※	免疫組織診断学講義※
2週目	用手工術実習			
	月	用手染色技術関連講義	用手染色技術実習	
	火	用手染色技術関連講義	用手染色技術実習	
	水	用手染色技術実習※	評価・診断 カンファレンス※	用手染色技術実習※
	木	用手染色技術実習※	評価・診断 カンファレンス※	免疫染色精度管理講義※
	金	用手染色技術実習※	技能評価※	免疫組織診断学講義※
3週目	自動染色実習・応用技術講義			
	月	自動免疫染色装置関連講義	免疫染色技術講義	自動免疫染色装置関連実習
	火	自動免疫染色装置関連講義	評価・診断 カンファレンス	自動免疫染色装置関連実習
	水	自動免疫染色装置実習※	評価・診断 カンファレンス※	応用技術講義※
	木	免疫染色応用技術講義※	評価・診断 カンファレンス※	応用技術講義※
	金	免疫染色応用技術講義※	技能評価※	免疫組織診断学講義※
4週目	月	蛍光抗体法関連講義※	蛍光抗体法・蛍光顕微鏡操作実習※	
	火	免疫重染色法関連講義	免疫重染色法基礎実習	
	水	免疫重染色法関連講義	免疫重染色法基礎実習	
	木	特殊技能法関連講義	特殊技能法関連実習（保健学科）	
	金	特殊技能法講義（保健学科）	特殊技能法関連実習（保健 学科）	技能評価・総合認定

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース

募集人員：2名

参加資格：薬剤師、3年以上の臨床経験あり

(自施設のがん関連薬剤業務経験者、今後経験する予定者が望ましい)

実施期間：令和4年4月4日(月)～令和5年3月24日(金)の期間中4週間(原則 平日8時30分～17時)

実施場所：神戸大学医学部附属病院

育成コースの目的：

医師・看護師・その他メディカルスタッフと協力して、がん化学療法を安全かつ適切に遂行するための知識および行動力を有するエキスパート薬剤師を講義・臨床実習などを通じて育成する。

育成コースの達成目標：

- ・がん化学療法に必要な基礎知識・技能の習得
- ・がん化学療法施行中の患者への効果的な治療説明手法および問題解決手法の立案と実践
- ・がん化学療法を安全に施行するためのレジメン管理体制の理解
- ・がん化学療法におけるチーム医療への理解と実践
- ・がん化学療法における薬物血中濃度モニタリングの実践

がん化学療法エキスパート薬剤師育成コース・スケジュール（変更の可能性あり）：

		AM	PM
第1週	月	オリエンテーション	通院治療室（院内見学含む）
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第2週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第3週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
第4週	月	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	火	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	水	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	木	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	病棟/通院治療室
	金	通院治療室/病棟/抗がん薬調製	総合評価（レポート作成）

注)スケジュールは習熟度および希望に応じ変更可

病棟および通院治療室では、がん化学療法の薬剤管理指導を実施
 担当病棟は希望により調整して決定、複数病棟での研修も可
 通院治療室ではレジメン管理体制および TDM についても随時解説
 各委員会(抗悪性腫瘍薬審査委員会・tumor board 等)への参加可

講義内容：

- ・悪性腫瘍の病態
- ・各種抗がん薬の特徴・臨床薬理
- ・臓器別および臓器横断的ながん薬物療法の実際
- ・支持療法と院内連携
- ・病診薬連携の実際
- ・がんゲノム医療